

東富水・富水・桜井地域の 「新しい学校づくり」を考えるワークショップ

子供たちにとって望ましい「新しい学校」を考えよう！

第4回

日程：2024年12月16日

時間：19：00～21：00

場所：小田原アリーナ

● 第4回ワークショップ

第4回のグループワークは「子供たちにとって望ましい「新しい学校」を考えよう！」をテーマに行いました。まず、事務局より前提となる児童生徒数の推計と校舎の築年数と建替え等のルールを説明しました。その後、4つのケースについて、今までに挙がった意見を見ながら、ケースごとに重要と思う意見にシールを貼った後、自分が良いと思うケースに集まって意見交換を行いました。

プログラム	
1. 開会	・主催者&ファシリテーターあいさつ ・前回までの振り返り
2. グループワーク①	・ケースごとの今までに出た意見を確認し、重要と思う意見にシールを貼る
3. グループワーク②	・自分が一番良いと思うケースに集まり、良いと思った内容や、書かれている意見への掘り下げを行う
4. 発表・意見交換	・グループごとに発表 ・ファシリテーターからのコメント



● グループごとの主な意見

ケース①

- ・小学生の通学距離が変わらず安全性が高い。
- ・中学校の場所が真ん中なので、地理的に偏りがなく、バランスが良い。

ケース②

- ・桜井小や泉中が駅の近くなので、電車通学を利用しやすい。（バスなしで通学できる）
- ・駐車場等を確保することで、車も活用できる。

ケース③

- ・新しいことに挑戦できたり、異学年交流ができ、縦のつながりができる。
- ・人間関係のリセットができないが、社会に出ると異なる世代との交流は不可欠であり、先に経験することができる。

ケース④

- ・どちらも小中一貫校となるため地域として平等。
- ・中学校の位置が変わらない。
- ・異学年交流による成長が見込める。

● ファシリテーターのまとめ

- ・地域全体に係る意見としては、小中一貫校は異学年交流ができるところが良い点だということと、通学距離や避難所の配置が重要とされている。
- ・発表した内容は、意見交換のほんの一部なので、各ケースで掘り下げた意見を事務局で整理し、報告会等で共有することが大切。

● 今後の予定

【報告会】

日程：2025年2月4日（火）午後2時

場所：城北タウンセンターいずみ ホール

内容：各回の実施内容と、4つのケースに関する検討内容の報告

+++++

（問合せ先）小田原市教育委員会 教育部教育総務課 電話：0465-33-1671 FAX：0465-32-7855